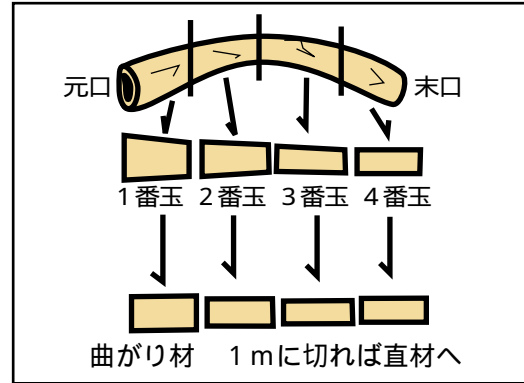


## 異樹種集成材開発にあたって、こんな工夫をしています

### スギ曲がり材の利用

原木単価の安価なスギの曲がり材に着目、丸太を1mに短く切って曲がりの影響を解消し、それを集成材のひき板として利用することにより、コスト削減を図りました。



### 1mラミナ専用機械の開発

1m丸太からラミナを製材する専用機の開発、またそのラミナの強度を測る機械（グレーディングマシン）等を開発しました。



1mラミナ専用製材機



グレーディングマシン

### 引張り式プルーフローダによる保証荷重検査

1mの丸太からラミナを製造するため縦継ぎ箇所が多くなります。当社では製造のライン上に引張り式プルーフローダを設置し、全てのラミナに保証荷重検査を行っております。



引張り式プルーフローダ

材料のラミナや接着性能の試験だけでなく数々の実大試験やシミュレーションを繰り返し、性能を確認。JAS基準を管轄する（財）日本合板検査会の審査に合格致しました。



異樹種集成材に関するお問い合わせは